

令和4年度から使用する中学校用教科用図書及び中等教育学校 前期課程用教科用図書の調査研究の基本方針

1 調査研究の方法

北海道教育委員会が示す「令和4年度から使用する中学校用教科用図書の採択基準」に基づき、次により調査研究を行うものとする。

- A 新たに文部科学大臣の検定を経た教科書の発行者から送付される教科書見本について、調査研究を行うこと。
- B 発行者が作成する「教科書編修趣意書」及び北海道教育委員会が作成する「令和4年度から使用する中学校用教科用図書採択参考資料」（以下「採択参考資料」という。）を参考として、調査研究を行うこと。

2 調査研究の観点

- A 「採択参考資料」を基礎資料とすること。
- B 札幌市の地域性、札幌市の児童の実態及び「札幌市教育振興基本計画」・「札幌市学校教育の重点」における札幌市の教育方針を踏まえて設定した、別紙「札幌市として設定する調査研究項目」に基づき、調査研究を行うこと。

札幌市として設定する調査研究項目

教科	社会	種目	歴史的分野
----	----	----	-------

No.	調査研究項目<設定の理由>	具体項目	調査研究の具体的内容
共通項目	ふるさと札幌のよさを生かした、豊かな創造力を育む学習活動の推進 <設定の理由> ・「札幌市教育振興基本計画」の「基本施策」の中で、札幌らしさを生かした学習活動の推進や国際性を育む学習活動の推進を重要項目として設定している。	(1) 未来の札幌を考える「環境」の取扱い	過去における環境保全の営みについての学習を通して、未来の札幌の環境や、地球全体のよりよい環境について考えることが可能な内容となっているか。
		(2) 身近な地域の歴史の取扱い	身近な地域の歴史を調べる活動の例から、具体的な歴史的事象からその時代の様子を考え、地域に受け継がれてきた伝統や文化への興味・関心を高めることが可能な内容となっているか。
		(3) 北海道の歴史の取扱い	北海道の歴史を日本の通史と比較して学習することで、北海道の歴史の特殊性について理解し、興味・関心を高めることが可能な内容となっているか。
2	一貫性・連続性のある教育活動の充実 <設定の理由> ・「札幌市教育振興基本計画」の「基本施策」の中で、一貫性・連続性のある教育活動の充実を設定している。	(1) 小中一貫した学習活動の取扱い	小学校の学習内容とのつながりを意識した構成の工夫等により、生徒が小学校で身に付けた資質・能力を一層伸ばすことが可能な内容となっているか。
教科別項目	自ら学ぶ喜びを実感できる学習活動の推進 <設定の理由> ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」の中で、『学ぶ力』の育成を重要項目として設定している。	(1) 課題探究的な学習の取扱い	政治や文化などの特色を関連付けて捉えたり、歴史的事象の背景や理由について話し合ったりするなどして、各時代の特色を分析・考察し、自分の言葉で説明することが可能な構成となっているか。
		(2) 資料の取扱い	写真や絵図、地図、文献、統計などの資料が、歴史的事象に対する興味関心を引き出し、様々な側面や異なった立場から、学習課題について考察できる内容となっているか。
	共に生きる喜びを実感できる学習活動の推進 <設定の理由> ・「札幌市教育振興基本計画」の「施策」の中で、「豊かな人間性や社会性を育む学習活動の推進」を項目として設定している。	(1) アイヌ民族の歴史や文化等の取扱い	アイヌ民族の歴史や文化等を正しく理解するとともに、これらを尊重し、差別や偏見をなくすことが可能な内容となっているか。
		(2) 子どもの人権の歴史の取扱い	昔の子どもの生活や、子どもの人権をめぐる問題などの歴史的事象を扱うことで、子どもの人権を大切にしている心情を育てることが可能な内容となっているか。
4		(3) その他の人権の歴史の取扱い	国籍や年齢の違い、性などをめぐる問題などの歴史的事象を扱うことで、あらゆる偏見や差別をなくす心情を育てることが可能な内容となっているか。